

## 対応状況報告書

大 学 名：福岡女子大学

評価実施年度： 令和4年度

報 告 年 度： 令和7年度

対象となる基準	基準5-3
改善を要する点	○ 人間環境科学研究科（博士前期課程）、人文社会科学研究科（博士後期課程）において、実入学者数が入学定員を大幅に下回っている。（基準5-3）
対応状況	<p>・ 人間環境科学研究科（博士前期課程）は0.62倍（平成30～令和4年度）から0.72倍（令和3～令和7年度）と改善されている。一方、人文社会科学研究科（博士後期課程）は0.45倍（平成30～令和4年度）から0.55倍（令和3～令和7年度）であり、改善傾向ではあるものの現時点で改善された状況にあると判断していない。</p> <p>上記の改善を要する点の指摘に対して、以下の取組を実施した。</p> <p>① 令和5年度に高大連携事業に関する協定を締結している福岡県立香住丘高等学校を訪問し、本学大学院において社会人のリカレント教育推進の一環として現役高校教員を含む社会人を受け入れていることなどを説明し、ご理解とご協力をお願いした。</p> <p>② ①に関連し、令和5年度に福岡県立高等学校福岡地区校長会の場で説明の機会を設けてもらい、配布資料を作成し本学大学院において社会人のリカレント教育推進の一環として現役高校教員を含む社会人を受け入れていることなどを説明し、ご理解とご協力をお願いした。</p> <p>③ 令和4年度認証評価受審時の指摘「各研究科においては、入学前の他の大学院における既修得単位等の単位認定は行っていない。」（基準6-3）を踏まえ、令和5年度に大学院学則を改正し、既修得単位の認定等を行えるようにした。</p> <p><b>【根拠資料・データ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認証評価共通基礎データ</li> <li>・ 5-3-1-03_福岡県立香住丘高等学校訪問について（非公表）</li> <li>・ 5-3-1-04_福岡県立高等学校福岡地区校長会における大学院広報に</li> </ul>

	<p>ついて（非公表）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5-3-1-05_福岡女子大学大学院 人文社会科学研究所について（非公表）</li> <li>・ 5-3-1-06_福岡女子大学大学院 人間環境科学研究科について（非公表）</li> <li>・ 5-3-1-07_福岡女子大学大学院学則 改正の理由及び新旧対照表（非公表）</li> <li>・ 5-3-1-08_福岡女子大学大学院学則（非公表）</li> </ul>
--	---

(注)

1. 機構で受けた大学機関別認証評価において、「改善を要する点」として指摘された事項の対応状況について記入してください。
2. 「改善を要する点」には、評価結果報告書の「Ⅱ 基準ごとの評価」の【改善を要する点】に記載された内容をそのまま転記してください。
3. 「対応状況」には、「改善を要する点」として指摘された事項に関して改善された状況の具体的な内容及びその改善を実現した取組について、根拠資料・データ等とともに「対応状況」欄に記入してください。
4. 根拠資料・データ等は、その名称を記載のうえ、別添として添付してください。評価結果の追記公表の際に併せて公表しますので、資料番号については、既存資料と重複しないよう、既存資料の資料番号以降の連番としてください。
5. 評価を受けた年度の翌年度を一年度目として起算した場合の三年度目の6月30日までに改善していると判断していない事項については、対応状況欄にその旨のみを記載してください。